

研究科教授会議事要旨

日 時 平成26年11月27日(木) 13時45分～16時08分

場 所 ユメンスホール

出席者 中道研究科長

前迫、苧阪、檜垣、山本、石井、バイサウス、森川、赤井、篠原、釘原、佐藤、臼井、権藤、青野、日野林、金澤、志村、足立、熊倉、八十島、中野、山田、友枝、川端、吉川、牟田、ノース、山中、斉藤、稲場、辻、中山、シュベントカー、中川、栗本、村上、白川、藤川、三宮、老松、井村、岡部、西森、野坂、佐々木、野村、近藤、小野田、木村、志水、中澤、園山、中村、澤村、千葉、藤目、神前、岡田、小林、三好、河森、ズグスタ、鈴木、大谷、福岡の各教員
(計66名)

欠席者 渥美、藤岡、高田の各教員(計3名)

海外渡航者等 森田、平沢の各教員(計2名)

[議事に先立ち、前回(10月23日)の議事要旨を確認した。]

議 事

(協議事項)

1. 研究科委員会の議決事項について

本日開催の研究科委員会の議決事項について説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 基礎人間科学講座教授の選考について(第1回)

審議に必要な資料が揃っていないため、次回の研究科教授会へ持ち越すこととした。

3. 国際共同研究促進プログラム(短期人件費(平成26年度))の採択に伴う特任准教授(常勤)の雇用について

同プログラム(短期人件費(平成26年度))に採択されたことについて、今回は1回の審査・投票を行うこととし、今後は申請段階で運営会議に諮り、研究科教授会では資料付きで説明を行い、審議の後、投票せずに承認する旨の提案があり、審議の結果、承認した。

続いて、資料1に基づき特任准教授(常勤)候補者の経歴、研究業績等について説明があり、投票の結果、特任准教授(常勤)採用を承認した。なお、採用年月日は平成27年1月13日とした。

4. 人間科学研究科改革促進WG報告書について

同報告書について、前回の研究科教授会后、各系で検討を行い、各系で出された意見を基に運営会議にて検討を行った旨、説明があり、改革に関しては研究科全体で十分に話し合いながら行っていく意向である旨、説明があった。続いて、資料2に基づき、現在の2専攻から1専攻に改組すること、共生学系を創設し「未来共生学講座」「グローバル共生

学講座」の2講座を設置すること、新たに「未来共創センター」を設置することに向けて、資料を用いて本部へ交渉する旨、提案があり、審議の結果、承認した。

5. 平成27年度部局年度計画の作成について

資料3に基づき、各委員会から提出された計画をもとに評価委員会で取りまとめ、作成した旨説明があり、審議の結果、提出までに執行部による若干の修正があることを含めて、これを承認した。

6. 東アジアセンター長の兼任について（継続）

資料4に基づき、東アジアセンター長職の兼任について、審議の結果、2点を条件に就任を承認した。

7. 教員の休職について

11月末まで休職中の教授1名について、引き続き3月末まで休職となる旨説明があり、審議の結果、承認した。

(報告事項)

1. 新しい学部入試「世界適塾入試」(仮称)について

後期日程試験に代わる新たな学部入試「世界適塾A0入試」(仮称)の選抜要項案について、理事から内容の見直し依頼があり、修正案を作成した旨、説明があった。また、入試課への回答後、再度の修正依頼があり、最終的に資料5のとおり修正案を作成した旨、説明があった。

2. 教員の長期海外渡航について

資料6に基づき、今後の運用について、長期(3カ月以上あるいは2セメスター以上)の場合の申請書様式を加えた旨、説明があった。

3. 市民向けの公開講座やサイエンスカフェ等「アウトリーチ活動」の情報収集および教員基礎データ代理入力について

各教員が行っているアウトリーチ活動に関する情報を21世紀懐徳堂が全学的に収集し、教員基礎データに代理入力することについて、運営会議で審議した結果、教員基礎データは各教員が自分で入力するべきものであることを前提に、代理入力を許可することとした旨、説明があった。

4. 「教授会の意見聴取について(回答)」について

資料7に基づき、前回の研究科教授会での意見を踏まえて回答をしたこと、また、部局長懇談会にて総長からの説明があった旨、説明があった。

5. 平成26年度総長裁量経費の追加配分について

資料8に基づき、人間科学研究科へ配分される金額の内訳について説明があり、使途については、執行部で検討する旨、説明があった。

6. 科学研究費補助金間接経費の財源配分について

前回の研究科教授会で意見のあった間接経費の配分方法について、間接経費としての配分と運営費交付金としての配分についてのメリット・デメリットを資料9としてまとめた

こと及び間接経費配分の趣旨や用途等について説明があった。

7. 総長・理事等による部局運営方針等ヒアリングについて

資料10に基づき、部局の現状認識及び今後の機能強化に係る部局運営方針について、総長・理事等によるヒアリングが実施される旨、説明があった。説明資料については、執行部が案を作成し、運営会議・研究科教授会で承認を得ることとした旨、報告があった。

8. 各種委員会等報告について

各委員長・委員等から、26件の報告があった。

[学内関係]

- (1) 国際教育交流センター教授会 (10.24)
- (2) 国際交流委員会 (10.28; 11.25)
- (3) 附属図書館総合図書館図書選定小委員会 (10.29)
- (4) 遺伝子組換え実験安全委員会 (11.11)
- (5) 全学教育推進機構会議 (11.14)
- (6) 省エネルギー推進会議 (11.18)
- (7) 吹田地区部局長会議 (11.19)
- (8) 教育研究評議会 (11.19)
- (9) 部局長会議 (11.19)
- (10) 発明委員会 (11.19)
- (11) 教育改革推進会議 (11.20)
- (12) 吹田地区事業場安全衛生委員会 (11.27)
- (13) 吹田地区事務長会 (11.11)
- (14) 事務協議会 (11.21)
- (15) その他

[部内関係]

- (1) 教育国際化推進委員会 (10.23)
- (2) 防災対策委員会・部局安全衛生委員会 (10.28)
- (3) 施設マネジメント委員会 (10.30)
箕面キャンパスに研究室を持つ教員の研究科建物内における居室確保について説明があり、協力依頼があった。
- (4) 評価委員会 (11.6)
- (5) 入学試験委員会 (11.6)
- (6) 大学院資格認定委員会 (11.6)
- (7) 教務委員会 (10.30; 11.5; 11.20)
- (8) 運営会議 (11.12; 11.26)
平成28年度の概算要求について、次回の運営会議・研究科教授会にて協議することの了承を得た旨、説明があった。
- (9) 各室報告
- (10) 施設キャラバン報告 (11.17)
- (11) その他

9. 受託研究の受入れについて

資料11に基づき、1件の受け入れについて報告があった。

10. 教員の海外渡航について

資料12に基づき、11件の報告があった。

11. その他

(1) 個人情報の管理について

教員・学生が保有する個人情報の取り扱いについて、十分注意するよう、依頼があった。

以上